

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年2月8日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,  
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 5週

平成30年1月29日

～

平成30年2月4日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	317	121	121	67	262	174	265	544	549	2,420	2	9	61	75	111	118	141	179	179	166	171	552	122	65	101	153	83	79	42	11

## 小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,  
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～							
RSウイルス感染症					3		1		7	11	1	3	4	1	2																
咽頭結膜熱							1	3	1	5		1	1		1		1	1													
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	12	1		2	2	2	4	11	50			1	3	1	9	9	6	4	4	3	10									
感染性胃腸炎	14	5	6	2	34	11	19	51	19	161		6	24	23	20	8	10	8	4	8	4	13	11	22							
水痘	3				1	1				5			1			1	1			1	1										
手足口病									2	2			2																		
伝染性紅斑										0																					
突発性発疹								2	2	4		2	2																		
ヘルパンギーナ			1							1										1											
流行性耳下腺炎									3	3				1						1	1										

インフルエンザの定点医療機関あたりの患者数が、50.4人となり、過去10年で初めて50人を超えました。兵庫県の第4週(1/29～2/4)の定点あたりの患者数も、50.59人で、市内と同様に流行しています。

学校園の学級閉鎖では、小学校での患者数が少し減少していますが、特に、幼稚園、中学校での患者数が急増しています。

熱があまり上がらず、抗インフルエンザ薬の内服により、すぐに解熱するという症状の報告もあり、感染期間内に集団に戻り、感染を拡大させる恐れがあります。症状が軽快した後も十分に休養をとりましょう(目安として、学校園では、発症後5日を経過し、かつ解熱後2日(乳幼児にあっては3日)を経過するまでが出席停止です)。

※百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,  
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

## 眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～		
急性出血性結膜炎										0																					
流行性角結膜炎	1					1		1		3														1	1					1	

### 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○ノロウイルス感染症3例:0歳10か月 女、1歳 女、8歳 男  
○ロタウイルス感染症2例:8歳 女、9歳 女  
灘 区○マイコプラズマ感染症2例:7歳 女、8歳 女  
○マイコプラズマ感染症+  
インフルエンザB型(混合感染)1例:4歳 女  
○溶連菌+インフルエンザA型(混合感染)1例:2歳 女  
中央区○ノロウイルス感染症2例:1歳 男女  
北 区○アデノウイルス感染症1例:3歳 女  
○ノロウイルス感染症1例:1歳 女  
西 区○アデノウイルス感染症1例:39歳 男

### 【基幹定点(市内3ヶ所)からの報告】

無菌性髄膜炎2例:18歳 男、66歳 男

### 【市内の感染症の状況】

#### ○インフルエンザ 警報

今週のインフルエンザ患者の報告は、定点あたり50.4人(先週48.3人)で、先週に引き続き、警報水準(定点あたりの患者数が30人)を超えています。市内の学校園では、毎日、約75クラスの学級閉鎖が報告されています。

(インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型	A型またはB型
600	1552	2

#### 【行政検査情報】※行政検査:公衆衛生上、問題となる病原体について市が行う検査

○風しん(五類感染症)疑い 検査結果:PCR陰性のため発生届出取下げ

- ・8歳 女
- ・インフルエンザ陽性
- ・症状:発熱、発疹、咳、鼻汁、結膜充血、リンパ節腫脹
- ・風しん患者との接触歴なし
- ・ワクチン接種歴あり(2回)

[季節性インフルエンザ流行状況](#)

[インフルエンザ総合対策 厚労省](#)

【お知らせ】バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「I」情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年2月8日作成

**全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)**  
結核届出患者数は3人(うち潜在性結核感染症2人)です。

**全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)**

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	-	2018年1月12日	2018年1月27日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出(大腸粘膜組織)	なし	不明	-

**全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症)**

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2018年1月30日	2018年1月30日	2018年2月2日	-	分離・同定による病原体の検出(血液) 薬剤耐性の確認	菌血症 胆管炎	以前からの保菌	-

**全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)**

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2018年1月26日	2018年1月26日	2018年1月27日	病原体不明	臨床決定	発熱 意識障害 髄液細胞数の増加	不明	-
男	10代	2018年1月29日	2018年1月30日	2018年1月31日	インフルエンザA型	臨床決定	発熱 意識障害	飛沫・飛沫核感染	-

**全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)**

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2018年1月23日	2018年1月26日	2018年1月30日	B群	分離・同定による病原体の検出(血液)	ショック DIC 肝不全、腎不全	不明	-

**全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症)**

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	90代	2018年1月14日	2018年1月20日	2018年1月20日	血清型未実施	分離・同定による病原体の検出(血液)	肺炎	不明	ワクチン接種不明

**全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)**

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	80代	2018年1月29日	2018年1月30日	2018年1月31日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱・咳 全身倦怠感 意識障害 肺炎・菌血症	不明	ワクチン接種あり(1回)
男	5~9歳	2018年1月29日	2018年1月30日	2018年2月1日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱・発熱 嘔吐・菌血症	不明	ワクチン接種あり(4回)

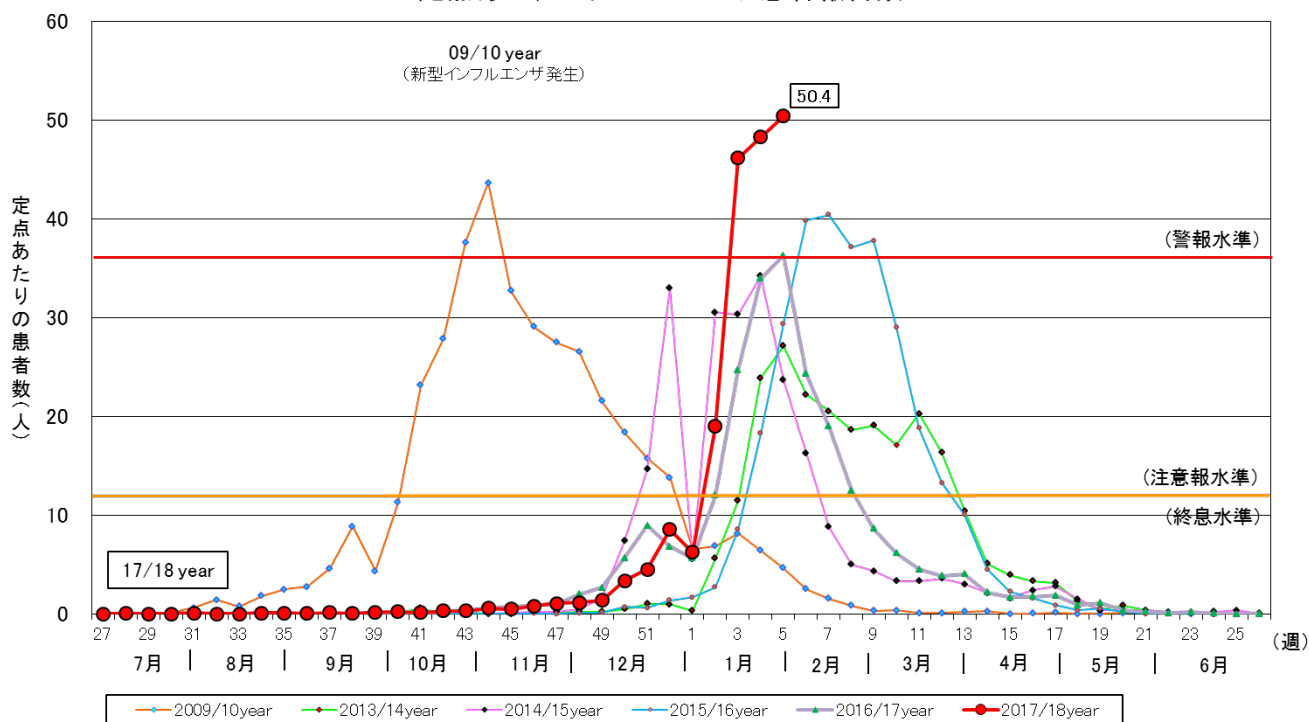
**全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)**

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	平成28年	2018年1月29日	2018年1月31日	早期顕性梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法 FTA-ABS法	梅毒性バラ疹	性的接触	-

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
アデノウイルス1型	咽頭ぬぐい液	東灘	2歳2ヶ月 男(1/10採取、40.0℃、咽頭結膜熱、下気道炎)
アデノウイルス2型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳0ヶ月 女(1/15採取、38.2℃、咽頭結膜熱、下気道炎)
A型インフルエンザウイルス(H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	中央	11歳 女(1/19採取、39.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	5歳10ヶ月 女(1/20採取、38.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	垂水	10歳 男(1/22採取、40℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)、B(山形系統)と重複感染
	鼻腔ぬぐい液	須磨	14歳 女(1/22採取、38.6℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	北	9歳 男(1/25採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	18歳 男(1/31採取、40℃、インフルエンザ脳症、ワクチン未接種)
A型インフルエンザウイルス(H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	西	6歳 男(1/20採取、37.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	須磨	19歳 男(1/22採取、39.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	6歳 女(1/24採取、39.0℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	8歳 男(1/24採取、38.7℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	東灘	8歳 男(1/25採取、38.9℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
B型インフルエンザウイルス(山形系統)	鼻腔ぬぐい液	中央	13歳 女(1/19採取、38.0℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	西	5歳2ヶ月 女(1/21採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	垂水	10歳 男(1/22採取、40℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)、A/H1pdm09亜型と重複感染
	鼻腔ぬぐい液	垂水	15歳 男(1/22採取、38.1℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	7歳 男(1/22採取、38.2℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	13歳 女(1/23採取、38.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	6歳 男(1/23採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	北	13歳 女(1/25採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
淋菌	尿道分泌物	垂水	23歳 男、尿道炎、薬剤感受性試験:PCG、CFIX、ANM:抵抗性、CTRX:中間耐性
カルバペナム耐性腸内細菌科細菌(Escherichia coli)	菌株	長田	82歳 女、尿路感染症、敗血症、CREの届出基準を満たしているが、既知のメタロβラクタマーゼ遺伝子検出されず
侵襲性肺炎球菌	菌株	東灘	6歳 男、頭痛、発熱、嘔吐、菌血症、血清型:12F/(12A/44/46)
侵襲性肺炎球菌	菌株	北	85歳 女、発熱、全身倦怠感、意識障害、咳、肺炎、菌血症、血清型:3

### 定点あたりのインフルエンザ患者報告数

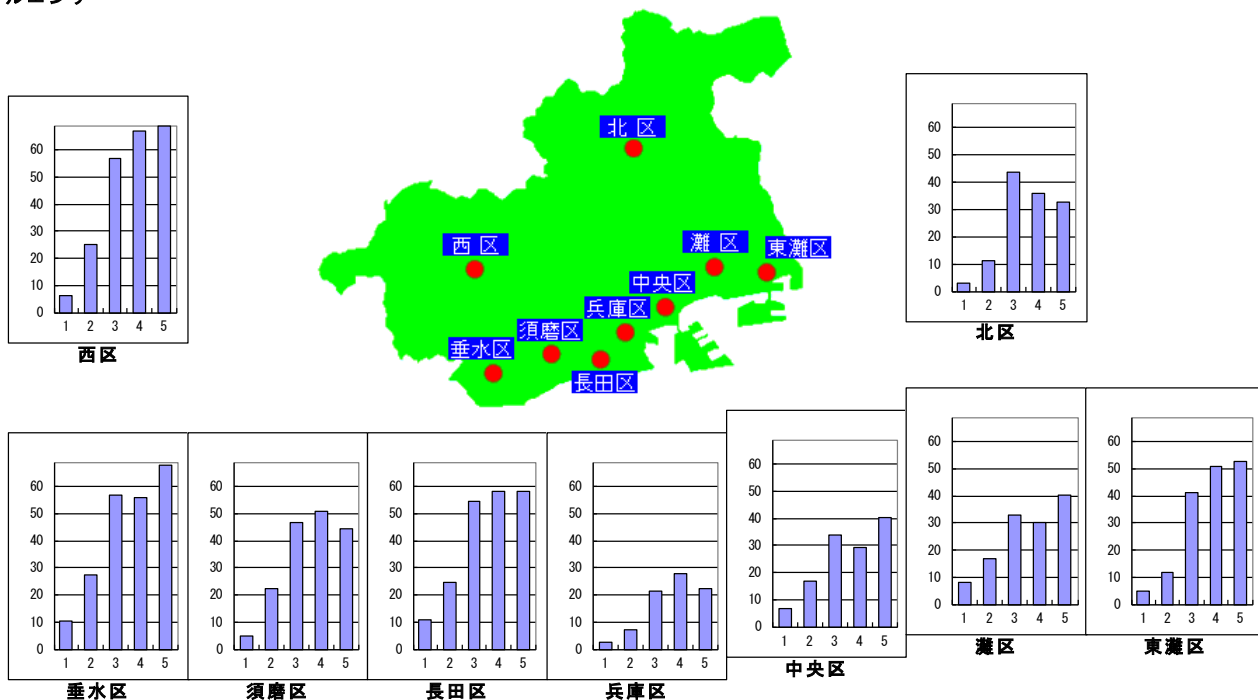


### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 1 週 平成30年1月1日

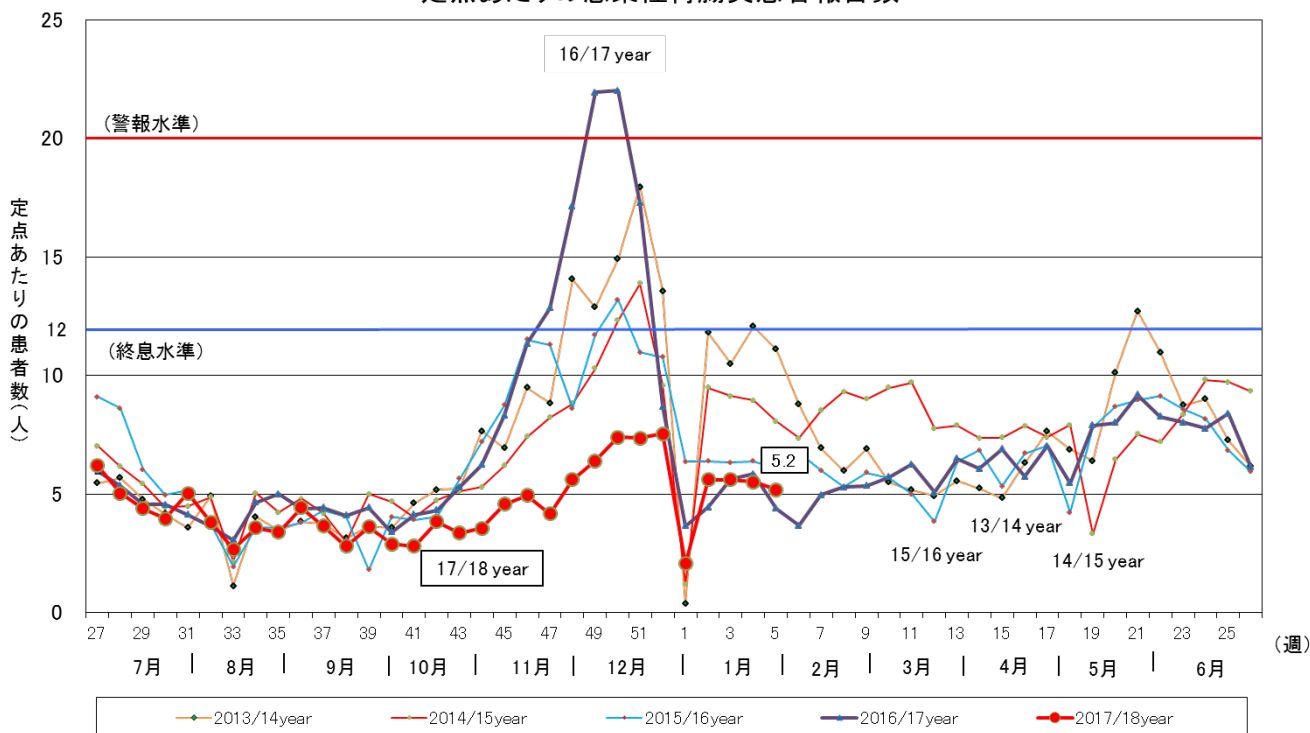
～ 第 5 週 平成30年2月4日

#### インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

### 定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数

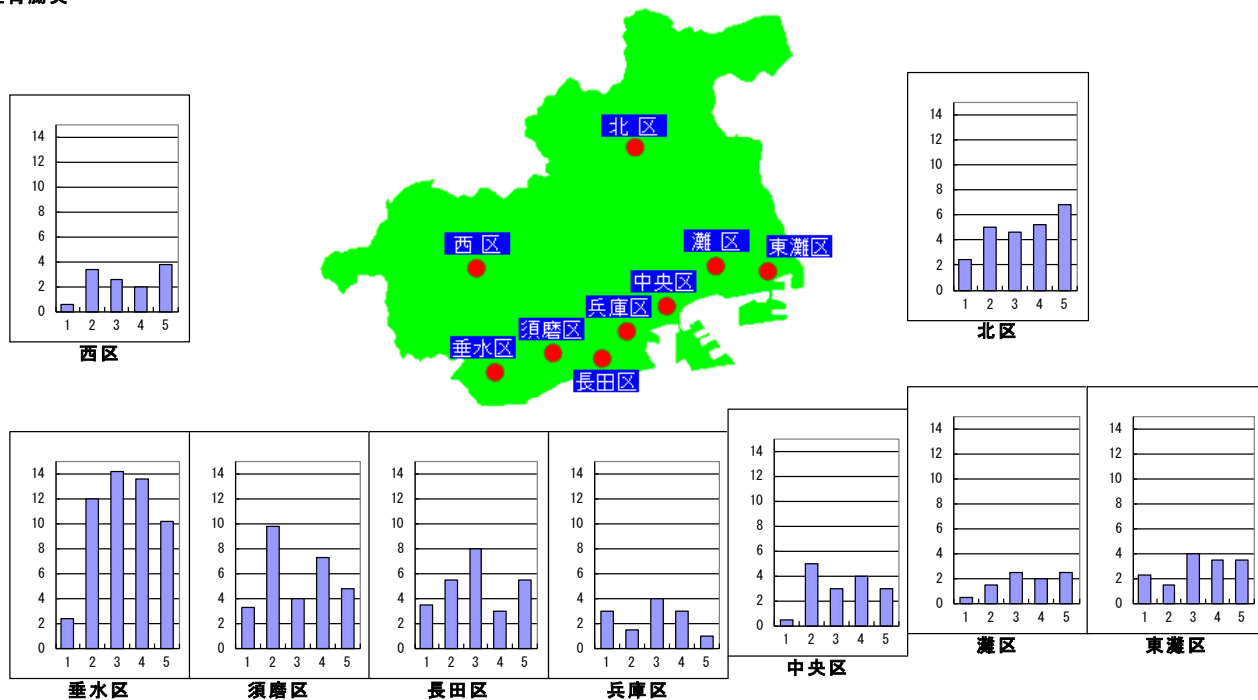


### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 1 週 平成30年1月1日

～ 第 5 週 平成30年2月4日

#### 感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。